

2025 年日本国際博覧会児童・生徒招待事業 説明会

令和6年2月

大阪府教育庁

小・中・高校生等の万博会場への招待の概要

【2025年 日本国際博覧会（略称）大阪・関西万博 概要】

開催テーマ いのち輝く未来社会のデザイン

開催期間 2025年4月13日(日) - 10月13日(月)184日間

開催場所 夢洲(ゆめしま) (大阪市此花区)

【児童・生徒招待事業の概要】

○万博会場において、未来社会の先進的な技術やサービスに直接触れてもらうことによって、将来の夢や希望を感じとってもらえるよう、大阪の児童・生徒を万博会場へ無料で招待します。（引率教員の入場料は無料）

小、中、高校生等については、家庭環境に関わらず、より多くの児童・生徒に来場の機会を提供するため、学校・学年単位で来場していただくこととしております。

◆府内の小・中・高・特別支援学校の約85万人の児童・生徒、引率の教員約10万人の**合計 約95万人**

○**入場対象となる日数は、ピーク時に集中すると想定した場合は67日間**（4月～7月夏休み前・平日）、会期中の平日・夏休みを除くと**約90日**

○ピーク期間に万博会場に来場する児童・生徒は**1日約 1.4万人**（4月から7月の間は17,000人の入場枠を確保）

■対象者内訳（人）

学校種	総数（概数）	平均1日当たりの平均入場者人数（*①）	ピーク時1日当たりの平均入場者人数（*②）
小学校	450,000	5,000	6,716
中学校	240,000	2,667	3,582
高等学校	240,000	2,667	3,582
特別支援学校	15,000	167	224
合計	945,000	10,501	14,104

*①対象日数を会場期間中の平日（夏休みを除く）とした場合（90日）

*②対象日数をピーク時（4月～7月夏休み前・平日のみ）とした場合（67日）

来場までのスケジュールについて

2024.2.26

- 第2回説明会（交通アクセス、観光バス、会場内施設配置、お弁当広場、パビリオン等について）

2024.3中旬

- 第3回説明会（「万博入場管理システム」（以下「教育庁システム」という。）入力方法等について）

学校

2024.
4中旬～6/21
まで

- 意向調査（システム入力）【4月中旬～5月31日まで】

- 1) 調査項目 【基本情報】学種、公私の別、自治体名、学校名称、担当役職・氏名、電話、メールアドレス等
【来場情報】来場単位（学校or学年or学級）、児童生徒人数(*)、引率教員数(*)、来場日（第1希望～第3希望）、入場時刻、退場時刻、交通手段（大阪メトロ乗車時刻・駅、シャトルバス乗車時刻・駅、観光バス）、団体休憩所（お弁当広場：利用の有無、利用時刻）
(*) 児童生徒人数、引率教員数については、2025.4時点の人数を再入力
- 2) 調査方法 各学校が教育庁システムに入力(*)
(*)教育庁システム入力方法に関する説明会は3月下旬に実施



2024.
4～10ごろ

- 教育庁委託事業者が万博博覧会協会へ予約

すべて希望どおり

- 観光バス、団体休憩所（お弁当広場）等について希望に添えなかった場合、コールセンターから各学校へ電話連絡

（2週間程度の期間経過後）

学校

- 再度、変更後の意向をシステム入力



仮予約完了

- 委託事業者により博覧会協会へ予約

来場までのスケジュールについて

学校

2024.10ごろ
まで（仮予約
確定次第順
次）

- 来場日時等来場情報を教育庁システムにて確認（事前メールあり）
※なお、団体休憩所（お弁当広場）及びパビリオンの予約については、来場日時等の予約から数か月後になる可能性がありますので、ご了承ください。



教育庁

- コールセンターより、万博システムでの作業指示及び**万博システムID/パスワードのお知らせ**

学校

来場までの間

- **万博システムID/パスワードを使用し**、万博システムにおいて、2025.4.1時点の在学者数、引率教員数の時点修正
- （入場日まで）来場人数変更があった場合には万博システムを変更
※**但し、生徒数の増員（転入等）があった場合は必ずコールセンターに連絡してください。**
- 入場QRコードを万博システムからダウンロード



万博

学校

2025.4.13～
万博入場

- （入場当日）来場人数変更があった場合、入場までに万博会場チケット窓口にて修正。詳細は分かり次第お知らせします。
- 児童・生徒万博会場入場

学校

2025.4.13～
万博入場後
3日以内

- 万博会場に入場した児童生徒数及び参加できなかった児童・生徒数を教育庁システムに入力（入場実績入力）

教育庁

学校からの報告
後、3日以内

- 参加できなかった生徒のプロモーションコードを教育庁システムにより伝達

教育庁

学校

速やかに生徒に
配布

- 参加できなかった生徒にプロモーションコードを教育庁システムにて確認、児童・生徒へ配布・個人配布管理簿（様式）の作成・保存

教育庁

ご留意いただきたい点について

➤ 意向調査期間中（4月中旬～5月31日）に来場希望日等の意向入力が行われなかった場合には、万博博覧会協会等への予約手続きが出来ないことから、来場日等の確定が遅れる可能性や日程を確保できない可能性が発生します。入力期間を遵守していただきますようよろしくお願いします。

➤ 観光バスについては、確保台数に限りがあります。原則として、小学1年生・2年生のうち万博会場までの所要時間が長い順に配当してまいりますので、ご理解をいただきますようよろしくお願いします。

＜参考＞ 観光バス確保見込み

万博開催期間中 3000台・約13.5万人 ※1台当たり45名乗車と想定

（来場ピーク時 4月～6月 10台/日 450人/日輸送、その他の期間 50台/日 2,250人/日輸送可）

➤ 観光バスが割り当てられた学校については、別途、バス会社より見積書が届きます。その後のバス会社との調整は学校で行っていただくこととなりますが、詳細は、バスの割り当ての際にご説明いたします。

➤ 教育旅行については、万博会場内への食事の持込みが認められています。

会場内における昼食場所として、一回2,000人程度が収容可能で入れ替え制の屋根付きの団体休憩所が設置される予定。

利用人数に制限があるため、小学生を優先して、万博博覧会協会から割り当てが行われる予定。

団体休憩所が確保できなかった場合については、芝生広場やリングの下のベンチなど、会場内で持ち込んだ食事を摂ることができます。

➤ パビリオンについては、団体入場可能なパビリオンを万博博覧会協会から割り当てが行われる予定です。各学校が個別に予約していただく必要はございません。

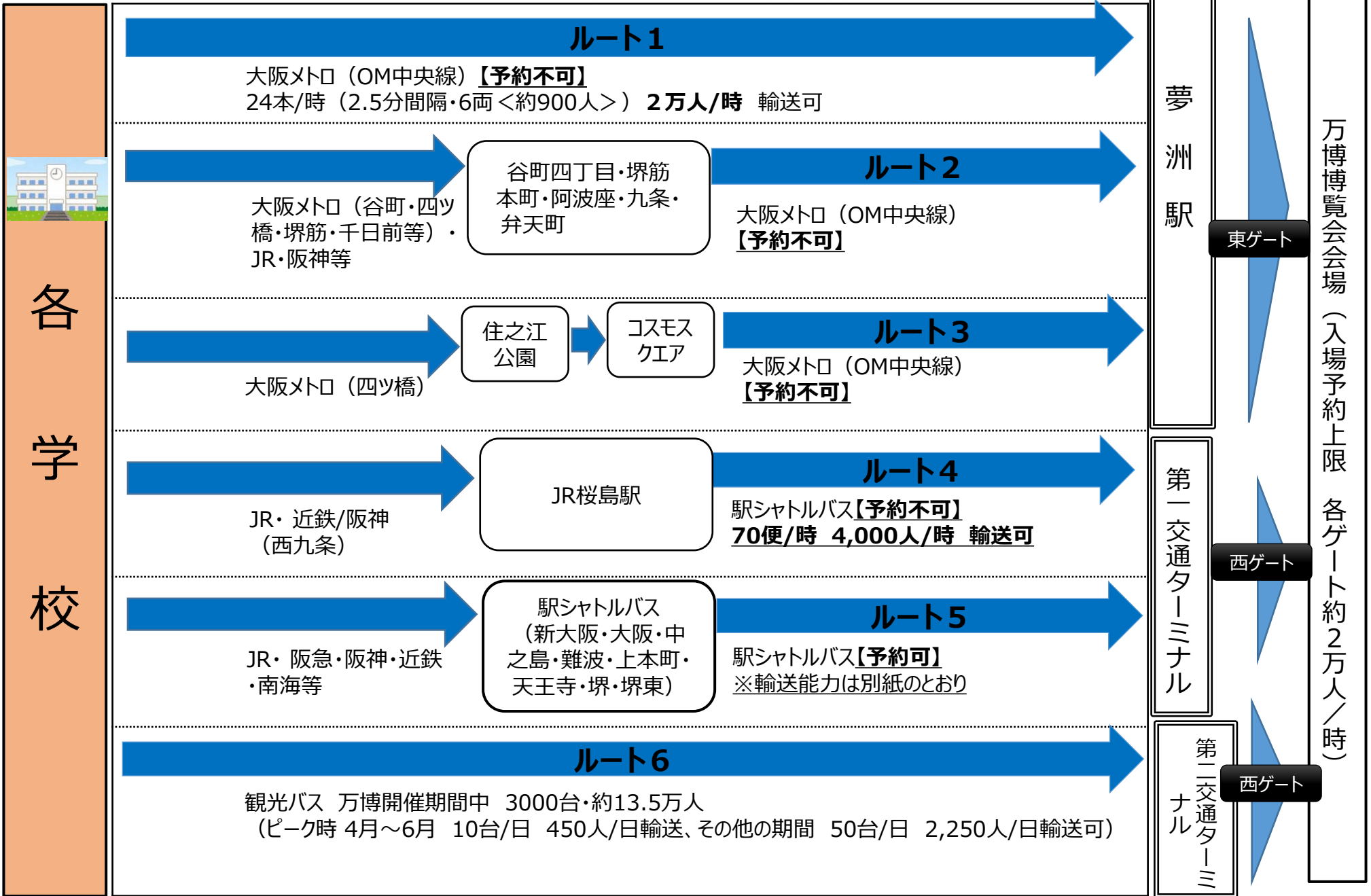
➤ 学校単位での来場に参加できなかった生徒の入場券については、個人で入場できるプロモーションコードを配布します。

なお、入場QRコードの発券の後、入場日までの間に学校単位で参加できない児童・生徒が発生した場合は、必ず、万博システムから人数の変更を行ってください。また、人数の増員があった場合には、必ずコールセンターに連絡してください。

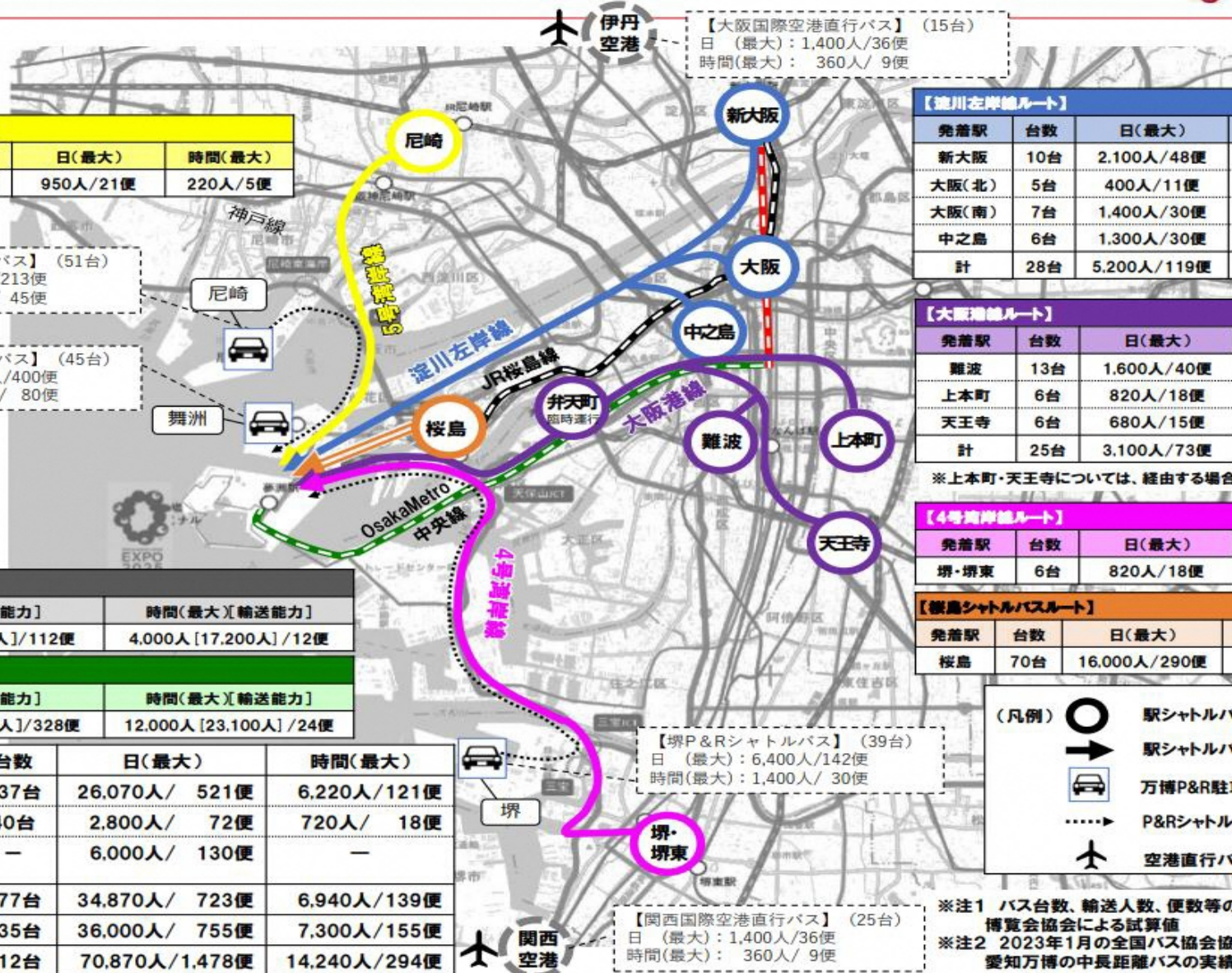
事前の電話連絡がなかった場合には、学校単位での来場に参加できなかった生徒の入場券の発券が出来ない場合があります。

➤ 下見については、各団体ごとに3名ずつ可能です。

会場アクセスについて



主要鉄道アクセス／駅シャトルバス、P&Rシャトルバスアクセス運行計画(往路便)^{※注1}



【大阪国際空港直行バス】(15台)
日(最大): 1,400人/36便
時間(最大): 360人/9便

【5号海岸線ルート】

発着駅	台数	日(最大)	時間(最大)
尼崎	8台	950人/21便	220人/5便

【尼崎P&Rシャトルバス】(51台)
日(最大): 9,600人/213便
時間(最大): 1,900人/45便

【舞洲P&Rシャトルバス】(45台)
日(最大): 20,000人/400便
時間(最大): 4,000人/80便

【濠川左岸線ルート】

発着駅	台数	日(最大)	時間(最大)
新大阪	10台	2,100人/48便	360人/8便
大阪(北)	5台	400人/11便	135人/3便
大阪(南)	7台	1,400人/30便	315人/7便
中之島	6台	1,300人/30便	300人/7便
計	28台	5,200人/119便	1,110人/25便

【大阪港線ルート】

発着駅	台数	日(最大)	時間(最大)
難波	13台	1,600人/40便	400人/10便
上本町	6台	820人/18便	180人/4便
天王寺	6台	680人/15便	130人/3便
計	25台	3,100人/73便	710人/17便

※上本町・天王寺については、經由する場合もある。

【4号海岸線ルート】

発着駅	台数	日(最大)	時間(最大)
堺・堺東	6台	820人/18便	180人/4便

【堺島シャトルバスルート】

発着駅	台数	日(最大)	時間(最大)
桜島	70台	16,000人/290便	4,000人/70便

JR桜島線	
日(最大) [輸送能力]	時間(最大) [輸送能力]
16,000人 [161,000人] / 112便	4,000人 [17,200人] / 12便
OsakaMetro中央線	
日(最大) [輸送能力]	時間(最大) [輸送能力]
126,000人 [316,000人] / 328便	12,000人 [23,100人] / 24便

バス種別	台数	日(最大)	時間(最大)
駅シャトルバス	137台	26,070人 / 521便	6,220人 / 121便
空港直行バス	40台	2,800人 / 72便	720人 / 18便
中長距離直行バス ※注2	-	6,000人 / 130便	-
小計	177台	34,870人 / 723便	6,940人 / 139便
P&Rシャトルバス	135台	36,000人 / 755便	7,300人 / 155便
総計	312台	70,870人 / 1,478便	14,240人 / 294便

【堺P&Rシャトルバス】(39台)
日(最大): 6,400人/142便
時間(最大): 1,400人/30便

【関西国際空港直行バス】(25台)
日(最大): 1,400人/36便
時間(最大): 360人/9便

- (凡例)
- 駅シャトルバス発着駅
 - 駅シャトルバス運行ルート
 - 🚗 万博P&R駐車場
 - ⋯→ P&Rシャトルバス運行ルート
 - ✈️ 空港直行バス発着地

※注1 バス台数、輸送人数、便数等の数値は、いずれも博覧会協会による試算値
※注2 2023年1月の全国バス協会協力による調査及び愛知万博の中長距離バスの実績による試算値 10

夢洲交通ターミナル位置図



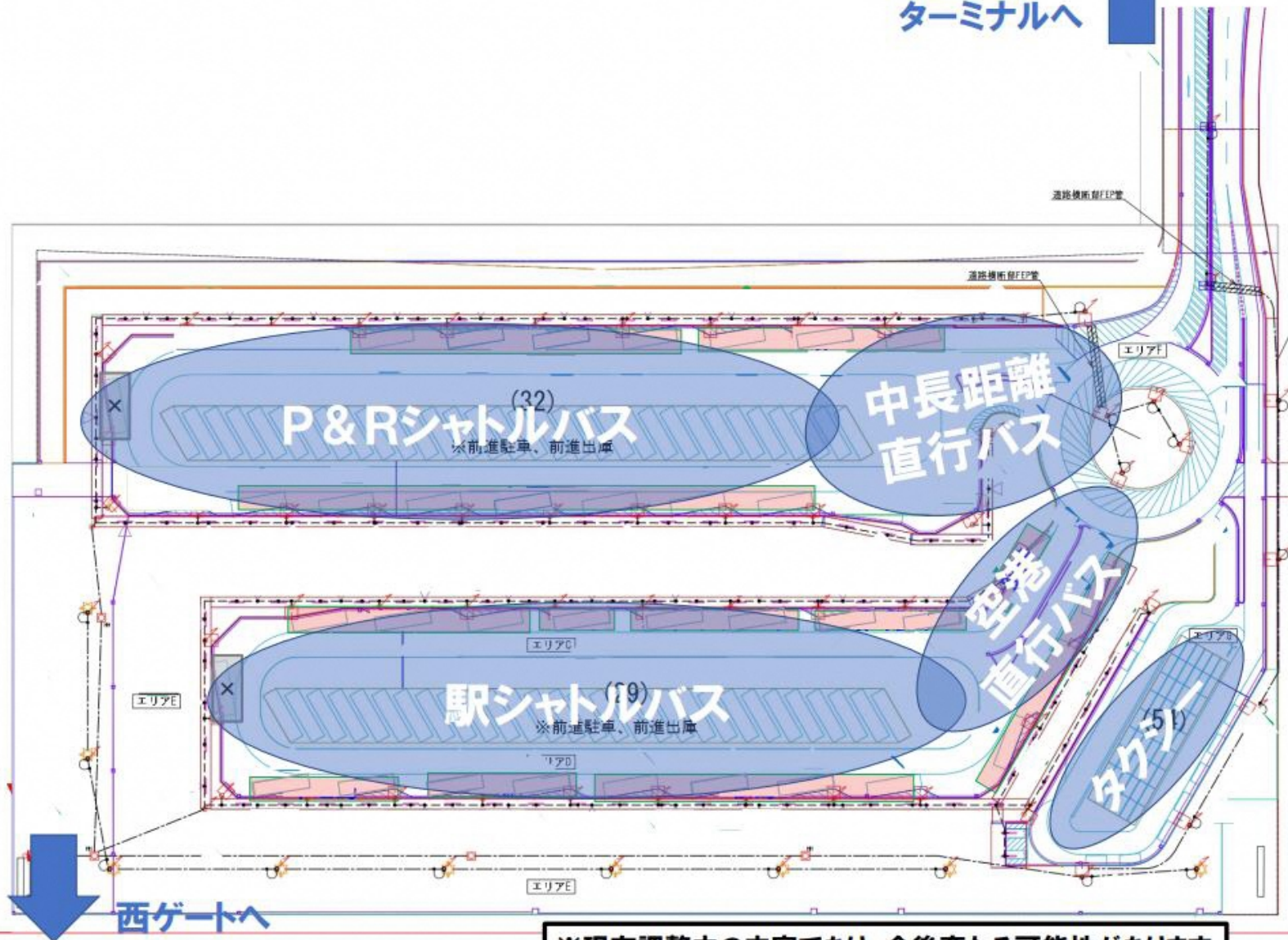
夢洲第1交通ターミナル



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO2025

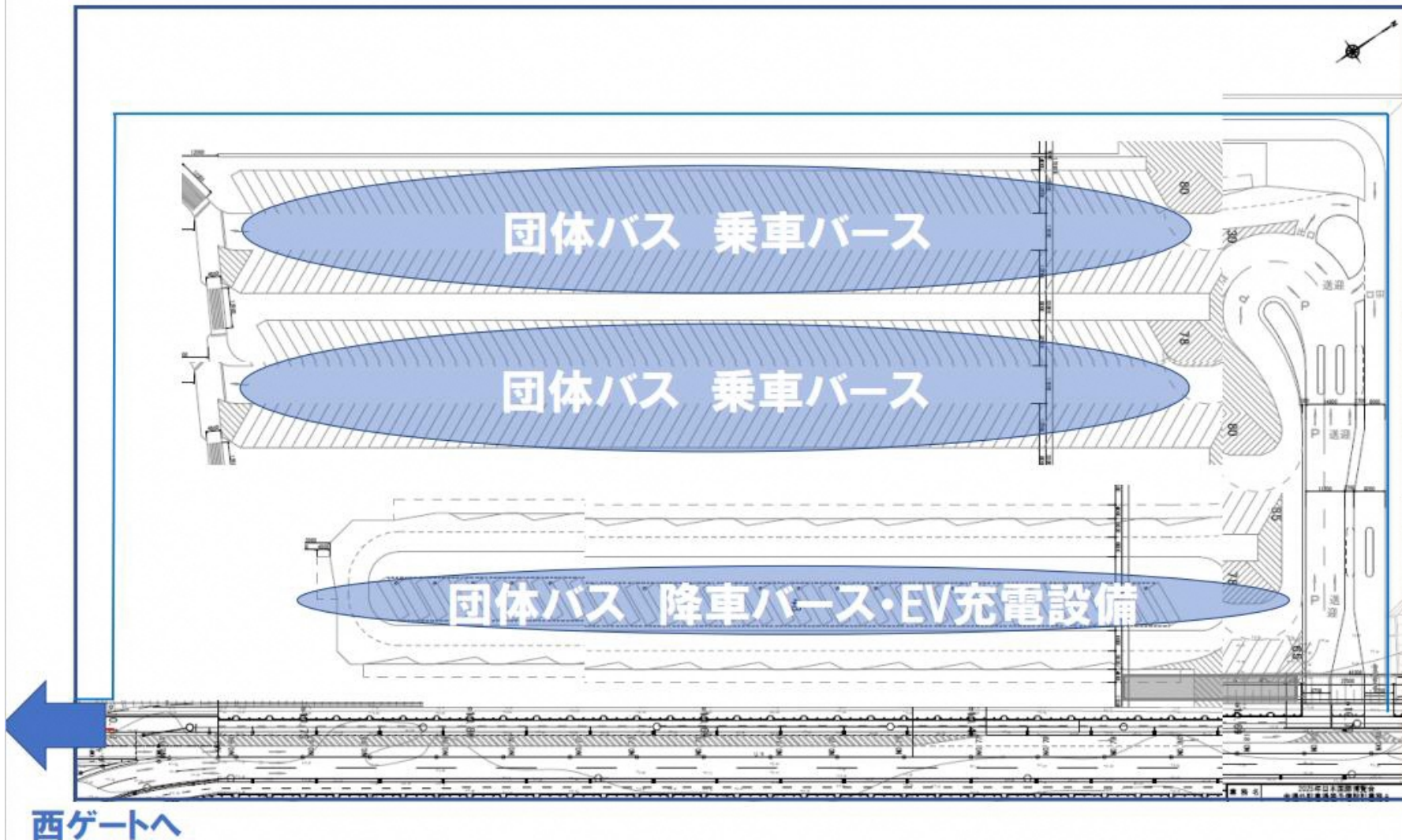
Confidential

第2交通
ターミナルへ



※現在調整中の内容であり、今後変わる可能性があります

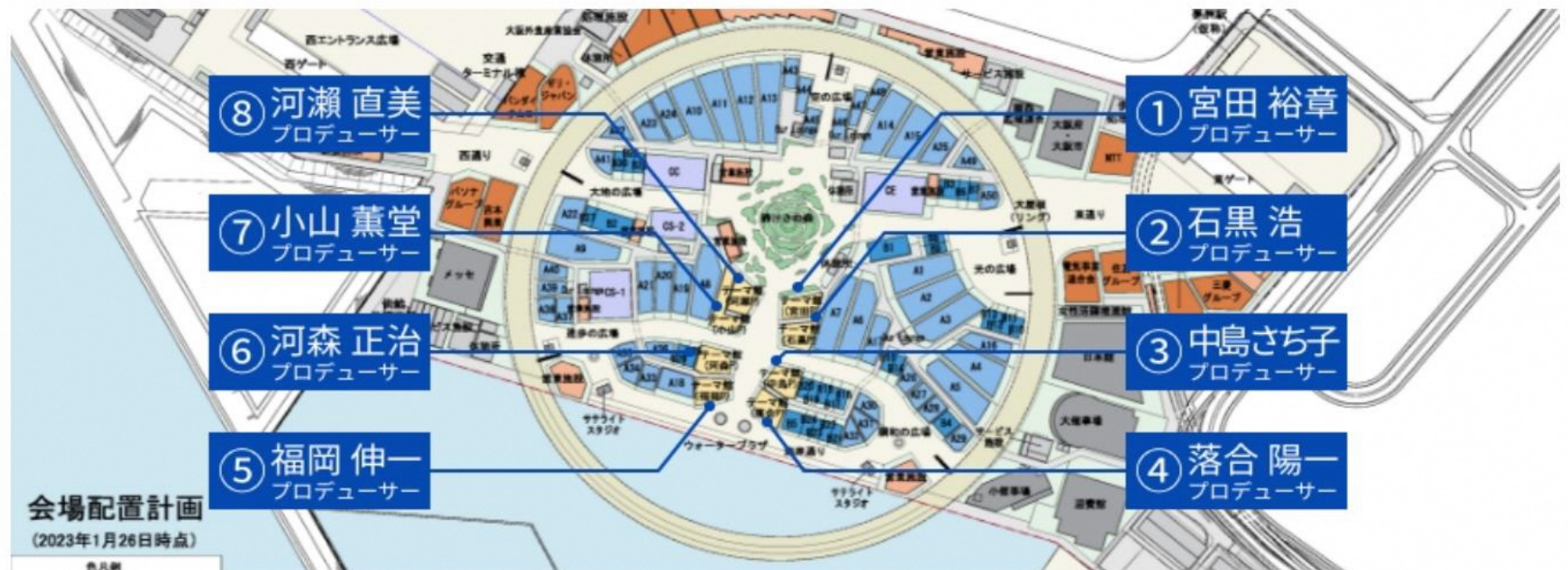
夢洲第2交通ターミナル



※現在調整中の内容であり、今後変わる可能性があります

「シグネチャーパビリオン」とは

「シグネチャープロジェクト」は、大阪・関西万博会場の真ん中に位置する8人のプロデューサーが主導するパビリオンを起点に展開されます。このパビリオンを「シグネチャーパビリオン」と命名いたしました。「シグネチャーパビリオン」および「シグネチャーイベント」を通じて、リアルとバーチャルをインクルージョンした多様な体験により、訪れるすべての人々が「いのち」について考え、その概念をアップデートする場所になることと考えます。



民間パビリオン



→ NTT Pavilion
"Natural" (仮称)
日本電信電話株式会社



→ 電力館
可能性のタマゴたち
電気事業連合会



→ 住友館
住友 EXPO2025 推進委員会



→ パナソニックグループパビリオン「モノの国」
パナソニック ホールディングス株式会社



→ 三菱未来館
三菱大阪・関西万博総合委員会



→ よしもと waraii myraii館
吉本興業ホールディングス株式会社



→ PASONA NATUREVERSE
株式会社パソナグループ



→ BLUE OCEAN DOME
(ブルーオーシャン・ドーム)
特定非営利活動法人ゼリ・ジャパン



→ GUNDAM NEXT FUTURE PAVILION
株式会社バンダイナムコホールディングス



→ TECH WORLD
玉山デジタルテック株式会社



→ ガスパビリオン
おぼけワンダーランド
一般社団法人日本ガス協会



→ 飯田グループx
大阪公立大学共同展覧館
飯田グループホールディングス株式会社



→ ORA外食パビリオン
『宴~UTAGE~』
一般社団法人大阪外食産業協会



→ イタリアパビリオン
イタリア共和国



→ オーストラリアパビリオン
オーストラリア連邦



→ オーストリアパビリオン
オーストリア共和国



→ オランダパビリオン
オランダ王国



→ カナダパビリオン
カナダ



→ スイスパビリオン
スイス連邦



→ チェコパビリオン
チェコ共和国



→ ドイツパビリオン
「わ！ドイツ」
ドイツ連邦共和国



→ フランスパビリオン
フランス共和国



→ ルクセンブルクパビリオン
ルクセンブルク大公国

【EXPO2025 大阪・関西万博 公式WEBサイトより】

■大阪・関西万博 来場者輸送具体方針（アクションプラン）第3版 2023年11月

https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/uploads/expo2025_raijyoushayusougutaihousin_03_honpen_231120_2.pdf

■2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)における医療救護対策 基本計画 令和5年8月

https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/uploads/231004_kyuugokihonkeikaku.pdf

■パビリオン情報

○シグネチャーパビリオン

<https://www.expo2025.or.jp/overview/project/>

○国内パビリオン

<https://www.expo2025.or.jp/domestic-pv-index/>

○海外パビリオン

<https://www.expo2025.or.jp/official-participants-index/>

■2025 年日本国際博覧会 防災基本計画（初版） 令和5年12月

https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/uploads/1226_n01_Bousai-Kihon-Keikaku.pdf

◆ご質問やご不明な点等ございましたら、次の連絡先にご連絡をいただきますようよろしくお願いいたします。

連絡先	大阪の子ども万博無料招待 コールセンター
開設時間	午前9時30分～午後5時30分
電話	06-4256-8178
E-mail	jimukyoku@expo-kodomo.com
URL	https://sec.tobutoptours.co.jp/web/evt/expo-kodomo/

◆FAQや新たな情報については、次のサイトに随時アップしてまいりますので、ご確認をお願いします。

※現時点の情報をもとに作成したものです。今後、変更されることがありますのでご留意下さい16